

## 電源投入後のキー入力について

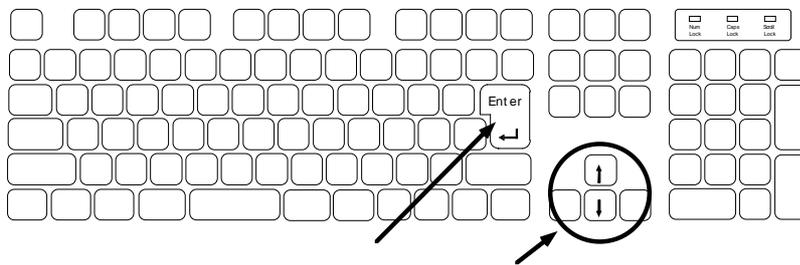
### 1. 電源投入後

画面上には右のような画像が表示されます。

画面左下の「Vine Linux」と書かれた部分の白黒反転表示を、矢印キー (↑) (↓) で「WindowsXP Professional」に切り替えて、Enter キーを押します。



矢印キーと Enter キーの位置：



### 2. LOGIN

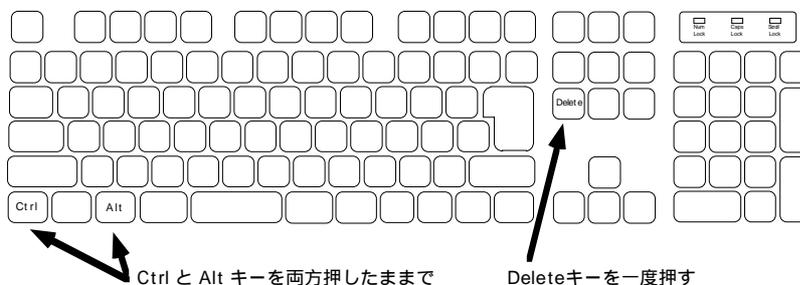
画面上には右のようなウィンドウ（四角い枠）が表示されます。

書かれている通り、Control, Alt, Delete キーを同時に押します。

操作としては、Control キーと Alt キーをふたつとも押したままにしてから、Delete キーを一度押すようにすると良いでしょう。



各キーの位置：



### 3. ユーザ名とパスワードの入力

画面には右のようなウィンドウが表示されます。

「ユーザー名」部分に自分のユーザー名（恐らく g123456 のようなもの）を入力し、「パスワード」部分にパスワード（2dWL#34 のようなもの）を入力します。



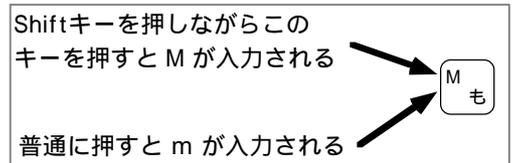
まず、「ユーザー名」の右にある記入欄にカーソル（|）が点滅していることを確認し、キーボードを一文字ずつ押して入力します。カーソルが点滅していない場合は入力できません。マウスポインタ（マウス）を記入欄に移動させ、記入欄の上でクリックしてください。打ち間違いは「Back Space」キーで訂正できます。

なお、今の段階では数字の入力にはキーボード右側のテンキーは使いません。キーボードの左半分、上から二列目の数字キーを使ってください。

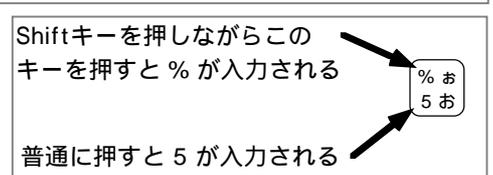
同様の操作で「パスワード」も入力します。「パスワード」の右にある記入欄に今度はマウスポインタ（マウス）を移動させて、クリックし、カーソル（|）をパスワード記入欄で点滅させてから入力します。

文字、記号の入力方法：

アルファベットとひらがなしか書かれていないキー、例えば  は、普通に押すと小文字の「m」が入力されます。Shift キーを押しながら入力すると「M」と大文字になります。

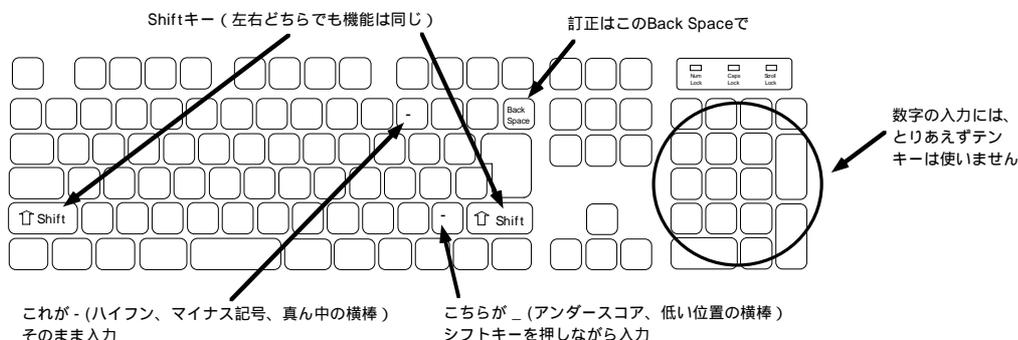


数字が0～9まで横一列に書かれたキー、例えば  は、普通に押すと数字の「5」、Shift キーを押しながら入力すると記号である「%」が入力されます。



パスワードは、他の人に見られないように、どのような文字を入力しても「\*」に置き換えられて表示されます。もし正しい文字が打ち込めているか自信がない場合は、いったんユーザー名の記入欄にその記号などを入力してみると良いでしょう。確認できたら「Back Space」キーで消しましょう。

各キーの場所：間違いやすい記号と、Shift キー、Backspaceキーなど



ユーザー名とパスワードが入力できたら「OK」と書かれたボタン（小さな枠）をクリックしてください。これでLOGINできるはずですよ。